

経営統合契約の締結について



SANKI
SERVICE

株式会社三機サービス



Shin Maint
Holdings

シンメンテホールディングス株式会社

2026年7月15日

統合後持株会社
三機シンメンテホールディングス株式会社

1 経営統合の背景・目的

メンテナンス市場は拡大する一方、単独での成長には課題

相互信頼・対等の精神に基づく経営統合で、新たな事業基盤を構築

1

市場は追い風

メンテナンス需要は拡大



老朽化の進行



省エネ・環境対応



法規制の強化

安定的な需要が継続

2

顧客ニーズの変化

役割は「修理」から「パートナー」へ



スポット対応
(修理・単発)



点検・更新・予防保全・
省エネまで一括支援

継続的なパートナーが求められる

3

成長に向けた課題

持続的成長に向けた経営課題



人材不足への
対応



競争環境の
変化



顧客ニーズの
変化

経営基盤の強化が必要



ストック収益の拡大が、持続的成長の基盤

継続的なメンテナンスにより安定収益を確保し、次の成長投資につなげる



相互信頼・対等の精神に基づく経営統合により、
お客様への**提供価値**と**企業価値**をともに向上

2 両社の強みと補完関係

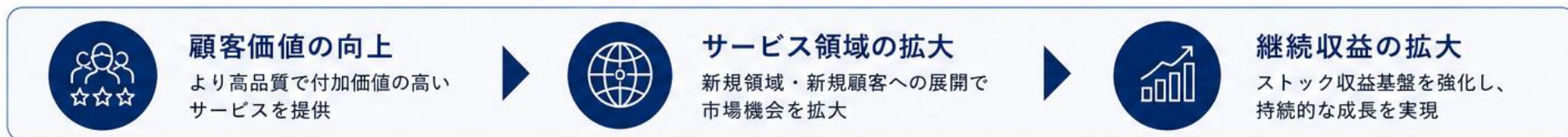
両社がそれぞれの強みを持ち寄り、互いを補完することで、より高い顧客価値と持続的な成長を実現



※メンテキーパーとは修理を担当いただく協力業者の呼称

技術力 × プラットフォーム運営力の融合

顧客提供価値を高め、持続的な成長を実現



3 経営統合により期待されるシナジー

三機サービスの「技術集団×フィールド実行力」とシンメンテHDの「司令塔×プラットフォーム運営力」の融合により、

6つのシナジーを創出し、成長の質を変える



1

顧客基盤の融合

両社の顧客基盤を相互に活用し、クロスセルの拡大を実現します。



2

技術・ノウハウの融合

技術・ノウハウを共有し、サービス品質のさらなる向上を図ります。



3

サービス基盤の強化

サービス提供体制を強化し、安定性・拡張性の高い事業基盤を構築します。



4

営業ネットワークの最適化

営業拠点を相互活用し、エリア拡大とコスト効率化を実現します。



5

経営基盤の効率化

コーポレート機能を統合し、経営効率の向上と管理コストの低減を図ります。



6

成長投資の加速

強固なキャッシュ創出力を活かし、M&Aや新規事業などの成長投資を加速します。



両社の融合により、成長の質を変え、持続的な企業価値向上を実現

4 更なるM&Aで業界的課題の解決に貢献

経営統合で強化された経営基盤を活かし、お客様への提供価値向上につながる戦略的M&Aを推進
業界が抱える構造的課題の解決に貢献する

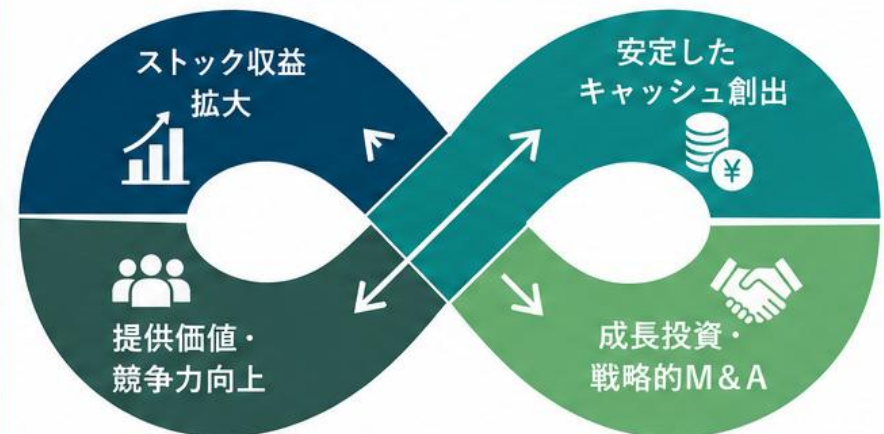
全国でより高い提供価値を実現する事業基盤



地域ごとに事業者が分散するメンテナンス業界において、品質・対応力の向上につながる業界基盤の強化を目指す

安定した収益基盤を活かした成長サイクル

安定した収益基盤を活かし、お客様への提供価値向上に資する成長投資・戦略的M&Aを推進



収益基盤の強化と成長投資の好循環により、お客様への提供価値向上をさらに加速



お客様への提供価値を高め、業界の構造課題の解決と持続的な成長を実現

5 経営統合後の体制

両社は株式交換により統合し、持株会社の商号変更等で事業会社間の対等性を表現
統合後は、三機シンメンテHDが各子会社を統治し、グループ全体の価値創造をリード



※ 各事業会社は持株会社の下で兄弟会社として並列する体制をとることで、
各事業会社のブランドや強みは維持する

6 取締役会の構成

■ 現シンメンテHDの臨時株主総会（2026年9月4日開催予定）では、株式交換効力発生時に役員を両社から同数選任する議案を提出し、代表取締役は両社から1名ずつの2名体制とする予定

代表取締役会長 中島 義兼

（現 三機サービス 代表取締役会長）



代表取締役社長 内藤 秀雄

（現 シンメンテHD 代表取締役会長兼社長）



統合後HDの役員構成

三機サービス 出身
役員

現シンメンテHD 出身
役員

統合後HD役員を両社出身者から同数とする選任議案の提出
両者の企業文化・経営理念を尊重しながら統合を推進



SANKI
SERVICE



Shin Maint
Holdings